

2010年9月15日

報道関係者各位

慶應義塾大学 SFC 研究所内  
汐留イノベーションスタジオ事務局

**慶應義塾大学 SFC 研究所と電通の共同研究プロジェクト「汐留イノベーションスタジオ」活動第3弾  
パパと子どもが、遊びの中で創造的な感性を育む「おもちゃ」を創る  
『PaPaCo Design Project』始動。iPhone 版アプリ 3 本を連続リリース**

慶應義塾大学 SFC 研究所（本部：神奈川県藤沢市、所長：金子郁容、以下 SFC 研究所）、株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役：高嶋達佳、以下電通）は、共同研究を通し、次世代型事業シーズの創造と発信を行っていくために立ち上げたクリエイティブ・ユニット「汐留イノベーションスタジオ」（以下 SIS、URL <http://sis-web.jp>）（※1）での活動の第3弾として、父親と子どもが遊びの中で、クリエイティブな感性や想像力を育むことができる「コミュニケーションツール（＝おもちゃ）」の開発を行う『PaPaCo Design Project（URL <http://papaco.jp>）』をスタートいたします。

本プロジェクトでは、端末を振ることで虫の音、鳥や動物の鳴き声、風や雨や波の音など、自然の音を楽しむことができる iPhone/iPod touch 版アプリ「アースガラガラ」の本日のリリースを皮切りに、今秋までに「スカイキャンバス」「ハッピーパーク」と、計3本のアプリを連続リリースする予定です。

**1. 『PaPaCo Design Project』とは**

近年、父親の育児や教育、コミュニケーションのあり方に関心が高まっている。SIS では、多くの子供たちにとって父親が、自然の中での遊びや家での工作などを通して様々なことを教えてくれる存在であったことに着目し、現代において、親子が一緒に楽しく遊んだり、会話で盛り上がり、夢中で創作することのきっかけとなる「コミュニケーションツール（＝おもちゃ）」の開発をスタートした。

これは、親子での遊びや会話、創作を通し、子どもがクリエイティブな感性や想像力を身につけることを目的としたものであり、自然、環境、地球のことへの関心の高まりが、未来を担う次世代の育成の一助となることも目指している。

活動の皮切りとして、3本連続でリリースする予定の iPhone/iPod touch 版アプリは、通常のアプリとは異なり、遊び方をひとつに限定せず、親子で一緒に使うことで、いろいろな遊び方を見つけられることが特長となっている。

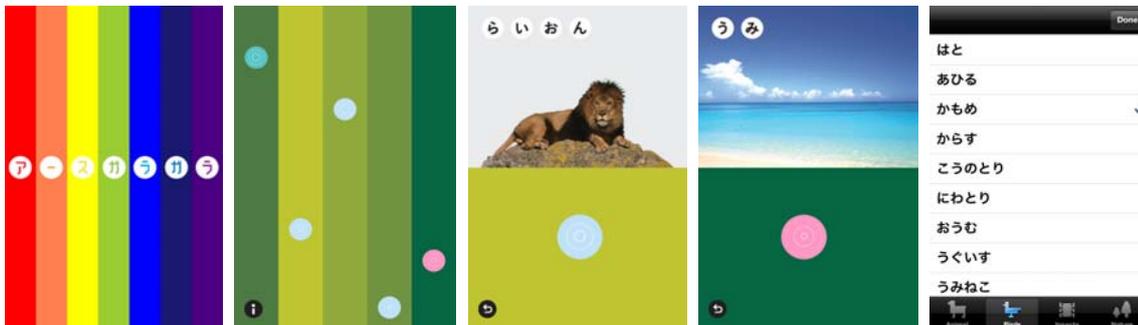
今後も、継続的に機能拡充を順次行いながら、様々なスマートフォンへの対応、ソフト開発などの展開を予定している。

**2. 本日リリース「#001 アースガラガラ」概要**

虫の音、鳥や動物の鳴き声、風や雨や波の音。自然の中で聴くことができるあらゆる音を「ガラガラ」に見立てて、iPhone を振ることで楽しむアプリである。「forest」「jangle」「ocean」など、あらかじめ用意された音の組合せだけでなく、31の音源から選択し自由に音の組合せをつくることができる。親子で音当てクイズや、音からお話をつくるなどの、様々な遊び方を提供する。詳細内容やプロモーション映像は『PaPaCo Design Project』公式 PC サイト（URL <http://papaco.jp/>）を参照。

### 3. 「#001 アースガラガラ」アプリケーション仕様

#### ■画面イメージ



#### ■利用条件

iPhone/iPod touch OS 3.1 以降

#### ■アプリの入手方法

iPhone/iPod touch 端末もしくは iTunes から App Store にアクセスし、「アースガラガラ」と検索してインストール。

### 4. 今後リリースのアプリについて

以下のアプリの詳細は、『PaPaCo Design Project』公式 PC サイト (URL <http://papaco.jp/>) で順次発表する。

- ・「#002 スカイキャンバス」(今秋リリース予定) の概要  
「空に自由に絵を描くことができたら」という夢を叶えるアプリ。  
AR (拡張現実) 技術を利用し、雲でつくられた動物を浮かべて、空に動物園をつくることができる。
- ・「#003 ハッピーパーク」(今秋リリース予定) の概要  
公園や広場などで、「線」を引くだけで親子一緒に楽しむ遊ぶことができる遊びを集めたアプリ (AR (拡張現実) 技術を活用)。



#### ※ 1 汐留イノベーションスタジオ (SIS)

「汐留イノベーションスタジオ」では、「情報流通プラットフォーム」「コンテンツの価値創造」「未来視点のソーシャル活動支援」などをテーマにした事業シーズの発掘、新しいプロダクトやサービスのプロトタイプの開発や実証実験を行っている。実証実験サービス『ぷちドネ』(平成 22 年 7 月 1 日リリース)、ジブン CM が作成できる iPhone 版アプリ『ClipCM』サービス(同 7 月 7 日リリース)も、一連の SIS の活動となる。様々な活動の詳細は、公式 PC サイト(URL <http://sis-web.jp>)で随時発信している。

ご取材の向きは、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

本発表資料のお問い合わせ先

汐留イノベーションスタジオ事務局 (伊藤)

慶應義塾大学 SFC 研究所内

e-mail: [kenjiito@dmc.keio.ac.jp](mailto:kenjiito@dmc.keio.ac.jp)

<http://www.kri.sfc.keio.ac.jp/>